

# まち歩き「ぶらっと坂祝」

## 取組の権現様と宝積寺 @ 取組

4月17日に学びのとびら事業の一環で、取組の散策をしました。27名が参加し、取組の歴史について学びました。



現在は鳩吹山のふもとを流れる木曾川は、ずっとずっと大昔、この古墳の隣を流れていたと言われています。また、その後、古墳のそばに山神という石碑を建て、山神様として崇めていたそうです。

### 1 神田古墳 じん でん

### 2 白山神社 はくさん

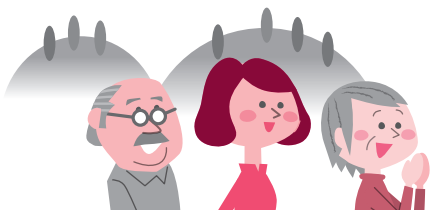
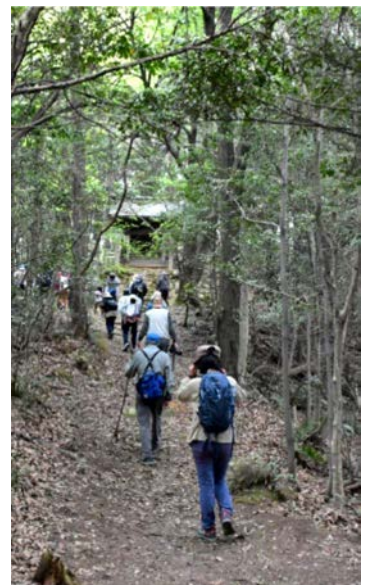
白山が拝める場所に、という思いから、坂祝の白山神社は今も変わらず、高所に鎮座しています。

### 3 宝積寺 ほうしゃくじ

各務原市の宝積寺由来の寺であり、美濃西国三十三観音の一つです。二本の紅葉杉が特徴です。本堂西のお堂に安置されている庚申像は町の文化財に指定されています。



前庭の樹齢100年を越す紅葉杉



# まち歩き「ぶらっと坂祝」

## 先進的に取り組んだ大針の 灌漑用水と農村集落排水の歴史と そして神社仏閣 @大針

5月22日に学びのとびら事業の一環で、加茂山、大針の散策をしました。28名が参加し、大針の歴史について学びました。講座は、灌漑用水整備に実際に携わっていたシニアクラブの有志により、原稿作成が進められました。

### 1 大針を一望

高台から大針を一望できる加茂山1号公園にて、現在の大針の概要について学びました。



❗ 加茂山1号公園から大針の土地改良を眺める

### 2 集落排水跡

第二次土地改良事業に指定され、平坦な地域である大針には、県下1、2番目と言われるほど早期に下水処理場が建設されました。そのため、この地域は約40年前から水洗トイレがありました。



❗ 農村集落の下水処理場跡

### 3 大針神社

大正の暴風雨で大損壊を受けた住吉神社と十二社神社が合祀され、大針神社と改称されました。そのため、住吉神社のソコツオミコト、ナカツンオ、ウツツンオ、底筒男命、中筒男命、表筒男命及び十二社神社の伊邪那岐命、伊邪那美命を祭神としています。

### 4 安楽寺

安楽寺に安置されている西国三十三所観世音菩薩は、明治3年頃、廃仏毀釈が断行されたことにより、苗木藩だった東白川村の常楽寺(現・東白川村役場所在地)の信徒たちが観音像を守るため、安楽寺に運び込んだと伝えられています。

### 5 土地改良の碑

灌漑用水(森山用水)を流す水路の整備のため、第一次土地改良が行われました。第二次土地改良では、白川取水口から右岸用水を美濃加茂市・蜂屋まで引き、大針まで水を持ってこられるようになりました。

これらの土地改良事業の記念碑として「整郷豊耕之碑」が建てられ、事業の沿革について刻まれています。



❗ 整郷豊耕之碑



❗ 町指定の文化財について聞く



❗ 大針神社の神々との由来について聞く